



学校教育目標
こころざし高く 思いやりのある深小っ子の育成

目指す学校像

夢・笑顔・元気があふれ校歌が響きわたる学校

- 夢・目標を掲げ、実現する学校
- 笑顔いっぱい・元気いっぱいになれる学校
- 地域の力を活かし、地域の力となれる学校
- 母校を愛し、母校を誇れる学校

目指す児童像

世界で活躍できる
資質を身に付けた深小っ子

- 夢に向けて一歩一歩努力する子
- よく考え進んで学ぶ子
- 身体を鍛え、記録を伸ばす子
- 思いやりがあり正しく進む子

目指す教師像

学び続け、範を示せる教師

- 熱い思いがある教師
子供の笑顔のために、考え実践できる教師
- 指導力のある教師
分かりやすく学力を伸ばせる授業をし、結果に結び付けるとともに、子供の心の成長を導く教師
- 協働できる教師
「Team 深谷小」の取組を進める教師

目指す地域像

次代を担う子供たちを
学校・家庭と協働して育成する地域

- 人と人が繋がり合い、誰もが安心して暮らせる優しさのあふれる地域
- 学校の教育活動に関心をもち、協働して地域の子供たちを育成する地域
- 世代・年代を結ぶ絆の絆を活かした育みと活躍の場のある地域

夢に向けて一歩一歩努力する子

- 夢・目標を語るができる。
- どうせ無理と言わず、たくさん挑戦する。
- 地道な努力を重ねることができる。
- ふるさと深谷を愛し、「世のため、人のため、自分のため」に頑張れる。

よく考え進んで学ぶ子

- 学習や集団で学ぶ意義や価値、楽しさを味わい、主体的・対話的に深く学ぶ
- 個別最適な学びと協働的な学びを意識して行う
- 分からなかったことをそのままにしない
- たくさん本を読み、進んで表現する(言葉で、文字で、...)

身体を鍛え記録を伸ばす子

- スポーツテスト等の目標を設定し、自己の記録を伸ばす
- 学びの個別化・個性化を図り、協働的な学びも行う
- 朝ごはんをしっかり食べて元気に登校できる
- 運動や健康の価値に目を向け、進んで身体を動かす

思いやりがあり正しく進む子

- 自分と異なる考え方を認め受け入れられる。
- 相手や周りの人の気持ちを想像して、自分の言葉や行動を考えられる。
- 靴や机を揃えるなど、整える習慣や清掃を通して、よりよい環境とする姿勢をもつ。

学校経営の理念

「Team深谷小」としての教育活動を地域と協働して展開し、一人一人の児童に確かな学力と伸びを保障する

学校経営の方針

- ① 学校教育目標を具現化し、児童に知・徳・体のバランスのとれた「生きる力」を身に付けさせるために、計画的・協働的に教育活動を展開する活力ある学校経営を進める。
- ② 実態把握をベースに成果と課題を明確にし、家庭・地域と協働し、一人一人の児童を伸ばし「できるようになる」ことを保障する教育活動を展開する。
- ③ 困難に挑戦して失敗することをよしとし、失敗からも学ばせることで確かな前進を促す学校風土を醸成する。
- ④ 深谷小学校の校歌・愛唱歌をしっかりと歌える児童でいっぱいの学校とする。
- ⑤ 学校・家庭・地域・関係諸機関と連携・協力し、児童の心身の安全を確保する。
- ⑥ 協働的・効率的な教育活動を進め、教職員一人一人の心身の健康を維持増進し成長を促す。
- ⑦ 教職員の勤務状況を改善し、負担軽減を図る

重点・努力点

児童が主体的に学び
確かな学力を身に付ける教育実践

- 学力に係る検証改善サイクルの充実
- 授業改善～主体的・対話的で深い学び
- 家庭と連携した学習習慣・学習規律の確立
- 「がんばルーム」「学童」と連携した学習
- 特別支援教育の視点に立つ教育実践と相談・支援体制の強化
- 学習成果を発揮・活用させる場としての行事の再構築
- タブレットを含めたICT機器の活用
- 学習を支えるHP学習コーナーの活用
- 自主的な学習を推進する「優秀ノートコーナー」

かかわりをつながりを
大切に教育の推進

- 「身近なお手本・憧れの上級生」の育成
- 集団で学ぶ価値・意義を踏まえた学年・学級経営
- いじめ解消率100%と不登校0を目指す校内支援・生徒指導体制の充実
- 自覚と自立を促す生活指導
-判断力・行動力の育成-
- 学校・家庭・地域が協働で児童を育成する
コミュニティースクール [Fcs] の取組推進
- 「深谷の子6つの誓い」(深谷市教育委員会)
「6つのあたりまえ」(深谷・南中学区6校) の推進
- 学校だよりを地域に配付
- 本校に入学してくる幼稚園・保育園との連携

学習環境の充実

- 美しい学校づくり
- 施設・設備の充実
- 教材・教具の整備・活用
- 教育環境の整備・活用
- 言語環境の見直し・整備

サービス・校務の厳正・適正化

- 学校事務・会計事務の厳正
- 校務の効率化・集約化・重点化
※「深谷小ふれあいデー」の実施
原則18:00までに全員退勤
- サービスの厳正
- 人間味のある涉外対応

学期ごとの重点

1学期
形をつくる・揃える

2学期
課題に挑戦する

3学期
伸びを確認する